

令和7年度第23回ヨコハマeアンケート

SDGs達成に向けた市民・事業者・市などの取組に関するアンケート

実施期間 令和8年2月6日（金）から2月16日（月）

事業所管課 脱炭素・GREEN×EXPO推進局 循環型社会推進課

回答者数 1,208人（回答率：24.1%）

【参考】eアンケートメンバー数 5,010人（2月6日時点）

年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	1 (0.1%)	13 (1.1%)	73 (6.0%)	143 (11.8%)	311 (25.7%)	384 (31.8%)	280 (23.2%)	1,205 (99.7%)
横浜市内在勤	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)
横浜市内在学	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計	1 (0.1%)	13 (1.1%)	73 (6.0%)	143 (11.8%)	312 (25.8%)	386 (32.0%)	280 (23.2%)	1,208 (100.0%)

Q1 国連は、2030年までに持続可能でより良い社会の実現を目指す、「持続可能な開発目標(SDGs)」を世界共通の目標として定めています。SDGsは、環境、経済、社会の3側面から捉えることのできる17のゴールから構成され、その達成には、政府や地方自治体、企業のみならず、一人ひとりの行動が必要とされています。私たちの日常生活でできる環境行動も、SDGsの達成につながっています。あなたは、「SDGs」という言葉の意味を知っていましたか。

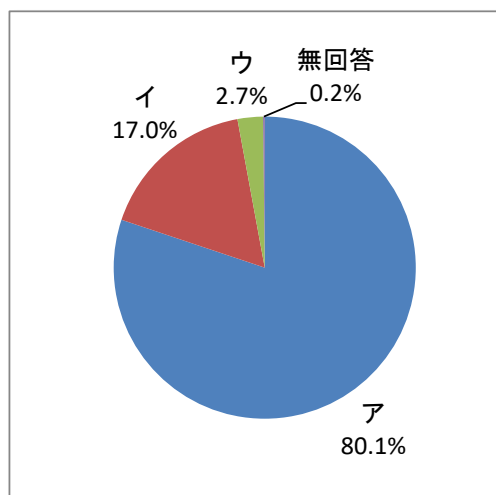
【参考】SDGsロゴ



(単一選択)

n = 1,208

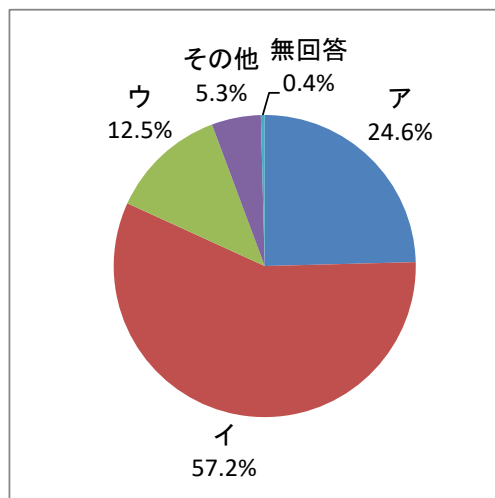
ア	説明を読む前から言葉の意味を知っていた (Q2へ)	80.1%	968
イ	説明を読むまで言葉の意味は知らなかったが、言葉は聞いたことがあった(Q3へ)	17.0%	205
ウ	説明を読むまで聞いたことがなかった (Q3へ)	2.7%	33
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,208



Q2 Q1で「ア 説明を読む前から言葉の意味を知っていた」を選択した方にお聞きます。あなたは、「SDGs」を知って、考えや行動に変化はありましたか。
(単一選択)

n = 968

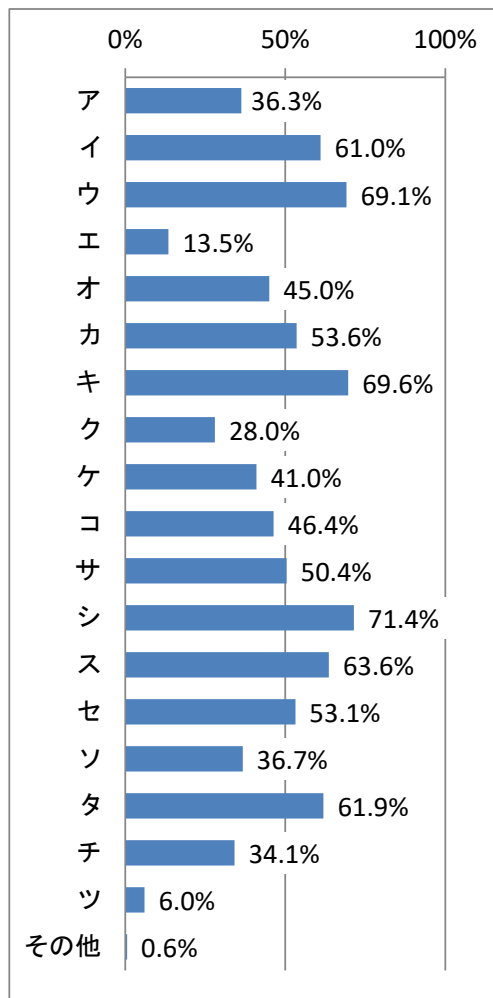
ア	環境や社会への配慮などSDGsに貢献する行動に、以前から取り組んでおり、より積極的に取り組むようになった	24.6%	238
イ	環境や社会への配慮などSDGsに貢献する行動に、以前から取り組んでいて、さらに積極的になった	57.2%	554
ウ	環境や社会への配慮などSDGsに貢献する行動として、何をしたらよいかわからない	12.5%	121
その他		5.3%	51
無回答		0.4%	4
		100.0%	968



Q3 以下に、SDGsの17の目標を示しています。あなたが現在、またはこれまでに取り組んだことのある目標はありますか。
 参考として、個人が日常生活の中で取り組める行動例を挙げています。
 ※行動例と完全に一致している必要はありません。何らかに取り組んでいると思う目標を選択してください。
 ※「ツ 取り組んでいない」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。
 (複数選択可)

n = 1,208

ア	【1. 貧困をなくそう】 (例) 募金やフードバンク、子ども食堂などの支援活動に関わる、不要になった衣類や日用品をリユース・寄付する	36.3%	438
イ	【2. 飢餓をゼロに】 (例) 食品を買いすぎず、食べきることを心がける、地産地消の食品を選ぶ	61.0%	737
ウ	【3. すべての人に健康と福祉を】 (例) 健康診断や予防接種を受ける、日常的に運動や健康管理を意識する	69.1%	835
エ	【4. 質の高い教育をみんなに】 (例) 学習支援や教育ボランティアに関わる	13.5%	163
オ	【5. ジェンダー平等を実現しよう】 (例) 性別に関わらず役割分担(家事・育児)を意識する、多様な生き方を尊重する	45.0%	543
カ	【6. 安全な水とトイレを世界中に】 (例) 節水を心がける。水を汚さない生活を意識する、河川や地域の清掃活動に参加する	53.6%	647
キ	【7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに】 (例) 電気やガスの無駄づかいを減らす、省エネ家電やLED照明を選ぶ	69.6%	841
ク	【8. 働きがいも経済成長も】 (例) 働く人の安全や権利を尊重する、フェアトレード商品などを選ぶ	28.0%	338
ケ	【9. 産業と技術革新の基盤をつくろう】 (例) 公共交通やデジタルサービスを活用する、地元産業やものづくりを応援する	41.0%	495
コ	【10. 人や国の不平等をなくそう】 (例) 多様性を尊重し、偏見を持たない、誰もが利用しやすい環境を意識する	46.4%	560
サ	【11. 住み続けられるまちづくりを】 (例) 非常食や防災用品の備え、地域の防災訓練に参加する、地域とのつながりを大切に する	50.4%	609
シ	【12. つくる責任 つかう責任】 (例) 食品ロスを減らす(食品を買いすぎない、食べきる)、使い捨てを避け、繰り返し使う(マイバック・マイボトル)	71.4%	863
ス	【13. 気候変動に具体的な対策を】 (例) 省エネルギーを心がける(電気・ガスをこまめに消す、冷暖房の設定温度に配慮)、移動手段を工夫する	63.6%	768
セ	【14. 海の豊かさを守ろう】 (例) プラスチックごみを減らす(不用なストロー等を受け取らない)、海や川を汚さない(台所で油や食べ残しを直接流さない)、海に配慮した製品を選ぶ、海・川・街中の清掃をする	53.1%	642
ソ	【15. 陸の豊かさを守ろう】 (例) 自然や生き物を大切にする(外来生物の防止、野生動物に餌やり禁止)、緑地を守る行動に関わる(公園や里山の清掃、植樹・緑化活動に参加)、自然環境に配慮した製品を選ぶ	36.7%	443
タ	【16. 平和と公正をすべての人に】 (例) ルールや法律を守り、公正な行動を心がける、他者を尊重し、暴力・差別・誹謗中傷をしない	61.9%	748
チ	【17. パートナーシップで目標を達成しよう】 (例) 地域や団体の活動に参加する(自治会、町内会、地域イベント、清掃活動)、行政や学校、企業の取組に協力する	34.1%	412
ツ	取り組んでいない	6.0%	73
その他		0.6%	7



その他(抜粋)

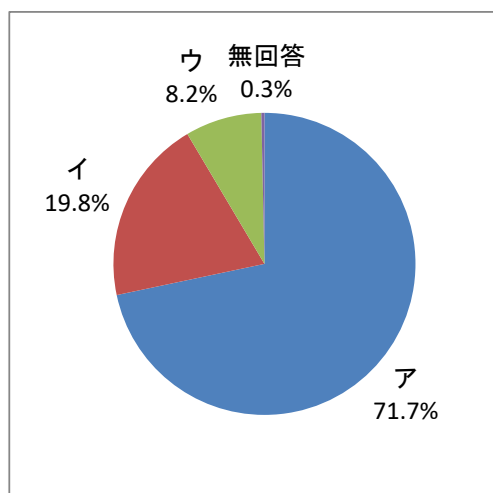
障がい者の就労を支援する飲食店を利用する。

個人で何ができるか不明。すべて道徳、教育に基づくものであり、表面的な取組、公金の取得手段としての活動が多いと見られる。

Q4 あなたは、廃食用油が持続可能な航空燃料(SAF: Sustainable Aviation Fuel)になることを知っていますか。
(単一選択)

n = 1,208

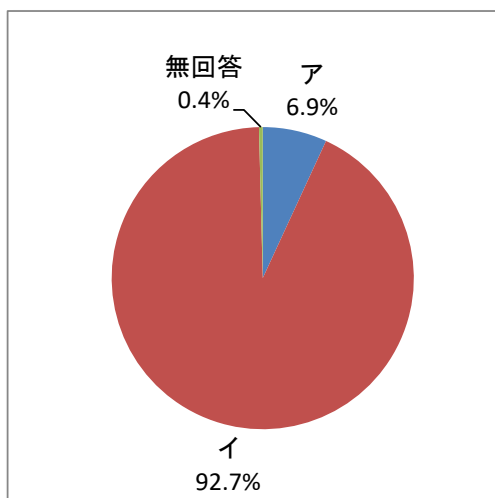
ア	知っている (Q5へ)	71.7%	866
イ	聞いたことはある(Q5へ)	19.8%	239
ウ	知らない (Q7へ)	8.2%	99
無回答		0.3%	4
		100.0%	1,208



Q5 Q4で「ア 知っている」、「イ 聞いたことはある」を選択した方にお聞きします。実際に廃食用油を回収拠点(スーパー等)に持参したことはありますか。(単一選択)

n = 1,105

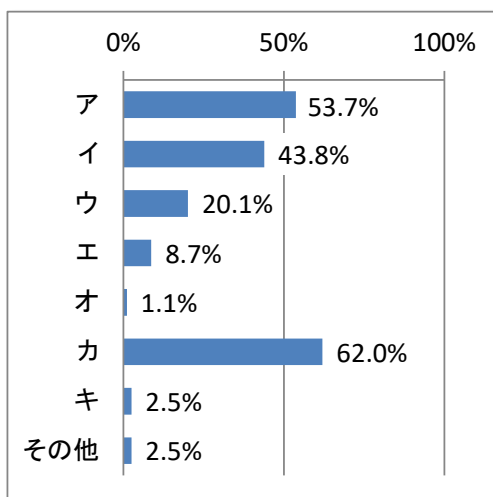
ア	ある (Q7へ)	6.9%	76
イ	ない (Q6へ)	92.7%	1,024
無回答		0.4%	5
		100.0%	1,105



Q6 Q5で「イ ない」を選択した方にお聞きします。これまで、廃食用油の回収に取り組んだことがない理由として、あてはまるものをすべて選んでください。(複数選択可)

n = 1,024

ア	回収拠点の場所を知らなかった	53.7%	550
イ	回収方法(出し方・容器など)が分からなかった	43.8%	449
ウ	持参するのが手間だと感じた	20.1%	206
エ	衛生面(臭い・汚れ等)が気になった	8.7%	89
オ	回収して何に使われるのか分からなかった	1.1%	11
カ	自宅で廃食用油がほとんど出ない	62.0%	635
キ	特に関心がなかった	2.5%	26
その他		2.5%	26



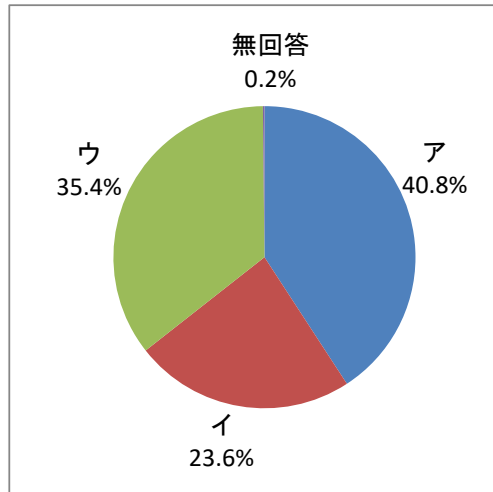
その他(抜粋)

回収拠点が自宅から遠い。
回収、輸送、航空燃料化に必要なエネルギーを考えると、再利用に意味はないと思うから。
揚げ物の料理が少ないこともありますが、揚げ物の後に食用油を濾して通常の料理で使いきってしまうので、廃油回収に行くほど残りません。

Q7 あなたは、消費期限が近いパン等を自動販売機型ロッカーで販売し、食品等のロス削減を目指すSDGsロッカー事業を知っていますか。
(単一選択)

n = 1,208

ア	知っている (Q8へ)	40.8%	493
イ	聞いたことはある(Q8へ)	23.6%	285
ウ	知らない (Q10へ)	35.4%	428
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,208



Q8 Q7で「ア 知っている」、「イ 聞いたことはある」を選択した方にお聞きします。SDGsロッカーでパンや野菜等の商品を購入されたことはありますか。

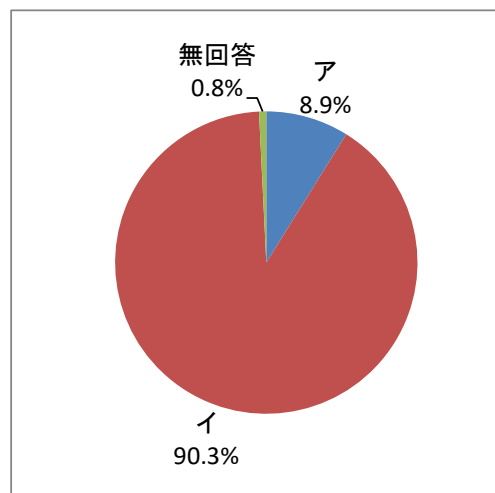
【写真】SDGsロッカー



(単一選択)

n = 778

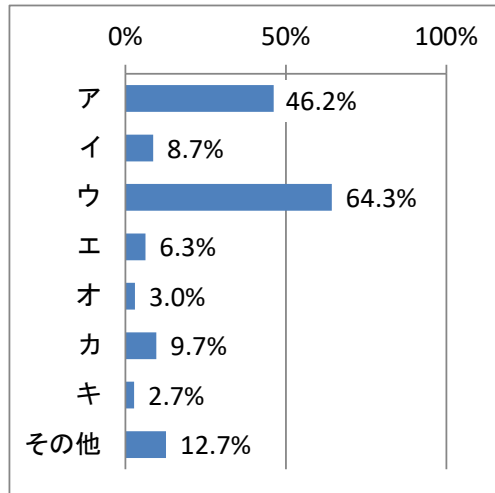
ア	ある (Q10へ)	8.9%	69
イ	ない (Q9へ)	90.3%	703
無回答		0.8%	6
		100.0%	778



Q9 Q8で「イ ない」を選択した方にお聞きします。
 これまでSDGsロッカーで商品を購入したことがない理由として、あてはまるものをすべて選んでください。
 (複数選択可)

n = 703

ア	設置場所(場所・存在)を知らなかった	46.2%	325
イ	利用方法(購入方法・支払方法等)が分からなかった	8.7%	61
ウ	設置場所が生活圏内になく、利用する機会がなかった	64.3%	452
エ	商品の内容や品質が分からず、不安を感じた	6.3%	44
オ	消費期限が近い商品を購入することに抵抗があった	3.0%	21
カ	通常の店舗で購入する方が便利だと感じた	9.7%	68
キ	特に関心がなかった	2.7%	19
その他		12.7%	89



その他(抜粋)

購入したいと思い、ロッカーの前を通るたびに中をのぞくが、商品が良く分からなかったり、食べきれなかったらと思うと購入することができない。

設置場所を見つけたが、時間的に取りに行けない。

意外と高額だったから。

Q10 横浜市のSDGs未来都市に関する取組について、ご意見がありましたらご記入ください。
 (自由意見)

(抜粋)

具体的な活動事例・個人が日常生活の中で取り組める行動例等を提示していただけると理解しやすく行動に移しやすいと思います。

実際にどれくらいの効果が出ているのか、目標値と達成率を示しながら様々な取組を実行すると分かりやすい。Y-SDGs認証やデザインセンターの設置など、先進的なことをされていると思いますが、いまいち実績が不明瞭な気がします。

SDGsは個人それぞれが取り組む事が大事だと思うので、どう取り組んだら良いのか横浜市としても情報を発信してもらいたいと思っています。

少しでも未来が綺麗で住みやすい横浜になってほしいので取組を出来るところからこれからもやっていきたいと思っています。

SDGsの横浜市の取組をもっと知りたいし、身近に感じたい。